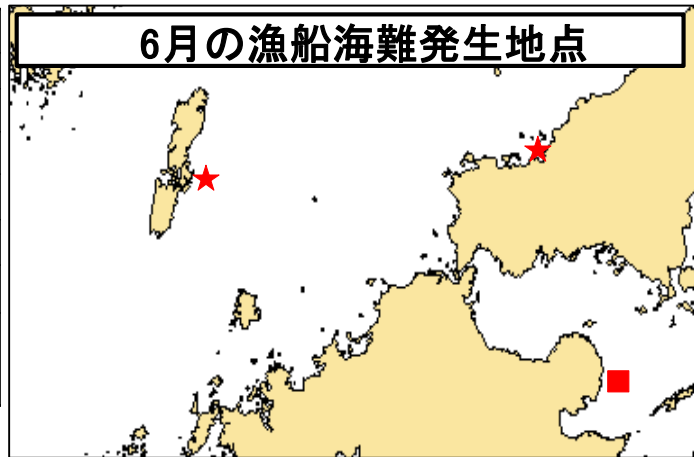


令和5年6月発生
七管内漁船海難 計3隻

令和5年6月累計 31隻 (前年38隻)
漁船海難発生隻数は前年に比べ **7隻減少**

漁船海難隻数 (速報値)		県別内訳	
		6月	令和5年累計
衝突	★ 2	山口県 1	1(5)
運航不能 (機関故障)	■ 1	福岡県 0	4(10)
		佐賀県 0	1(5)
		長崎県 1	20(15)
		大分県 1	5(3)
合計 3隻 (昨年 7隻)		合計 3隻	31隻 (38隻) ()は昨年同月



累計死亡・行方不明者数 2名 (令和5年6月末日現在)



海上竜巻・突風に注意！

竜巻は、発達した積乱雲に伴って発生し、短時間で狭い範囲に甚大な被害をもたらします。
7月～11月の発生が多く、これからの時期は特に注意が必要です。

●事例紹介

2015年9月1日 03:00～04:00頃、対馬沖にて、漁船5隻が操業していたところ、
天気が急変したことから、漁具等を揚収中または帰港中に転覆し、5名が亡くなりました。



当日は気象台から、大雨と落雷及び突風に関する気象情報、
「竜巻」を明記した雷注意報 が発令中でした。

【出港前や航行・操業中の情報入手が重要です】

- 「気象情報」を確認し、雷・竜巻・突風が予想される時は
出港を中止したり・早めの帰港を心掛けましょう。
- 竜巻突風の前兆(暗雲、波風の急変、雷鳴、冷たい風、大粒の雨)
に注意し、発達した積乱雲に近づかないようにしましょう。

九州北部地方(山口県含む)
の「気象情報」はこちら

